

# 2022年 鑑賞会ラインナップ

## 「かくれ山の大冒険」

合同



5月8日(日) 14時開演  
岡山市立市民文化ホール

時間の流れからはずれた妖怪たちの住む『かくれ山』へ迷い込んだ気弱な少年ナオ。そこには妖怪・猫婦人の魔法の力によって猫の姿に変えられた子ども達が捕えられていた。「ぼくにはできない、ありえない〜」ナオは子ども達を救い出す事ができるのか？

人形劇団むすび座

## 「怪傑ゾロ」

合同



チェコ・アルファ人形劇場

8月21日(土) 18時 22日(日) 10時半 開演  
岡山県天神山文化プラザ

人形劇の本場チェコの人形遣いを生で見られる、一生に一度あるかないかのチャンスです！

## 「ピアノカの魔術師」

合同



10月2日(日) 14時 18時開演  
西川アイプラザ

子どもたちにとって身近な楽器である鍵盤ハーモニカの今までに想像できなかった音色や驚きの奏法が体感できます！ミッチュリーの奏でるピアノカにはびっくりがいっぱい！第一線で活躍しているプロの演奏家たちによる大迫力のコンサートをお届け致します！

サウンドポケット

## 「かえるのそらとぶけんきゅうしょ」

低



11月12日(土) 14時開演  
西川アイプラザ

もりのはずれの大きなどんぐりの木にくらす、かえる、とかげ、あまがえる。ある日、どんぐりの木にやってきた「けむくじゃら」なやつにであってからというもの、かえるの様子がちょっとおかしいのです。どうやら、なにやら、ひとりこもって「けんきゅう」をはじめたようなのですが…。

劇団うりんこ

## 「わたしとわたし、ぼくとぼく」

高



12月10日(土) 18時開演  
西川アイプラザ

保育園に勤める30歳の健人は、男性保育士に対する保護者の偏見に落ち込み、ゲイである秘密を打ち明けられず引きこもってしまった。ある日、鏡を見ていると、1人の少女が現れて言った。「世界を救って欲しい」少女に導かれて1997年の教室へ。そこで10歳の自分と出会い…。

劇団うりんこ

## 「わんぱく寄席」

高



2023年  
2月10日(土) 19時開演  
岡山県天神山文化プラザ

初めて落語を聞く子どもたちでもわかるように、まず最初に「落語ってなんだろう」で落語の決まり事、楽しみ方を解説します。「ぼくもわたしも一日落語家体験」で小話やおそばを食べるしぐさに挑戦！第二部はおたのしみ「わんぱく寄席」落語を聞いて想像力を膨らませ、紙切り芸やマジックなど目で見て楽しい芸の数々をお楽しみください。

日本伝統芸能を守る会

## 「でべそ版ずっけ狂言 でんでんむしむし 48」

低



2023年  
3月5日(日) 14時開演  
西川アイプラザ

狂言「以呂波」「蝸牛」を「みんなで体験狂言ワークショップ」をはさんで、分かりやすく、さらに面白く創りあげたのが、この作品です。ずっけとはいえ、古典を彷彿させる面白さと、その中にも伝統芸能のエッセンスが盛り込まれています。

民俗芸能アンサンブル若駒

## 「JUNK ART CIRCUS」

合同



2023年  
5月14日(日) 15時開演  
岡山市立市民文化ホール

壊れたバケツ・パイプ椅子などを用いた「廃品ドラムパフォーマンス」や、昔遊びをポップに再生する「ロープ巨大あやとり」など、自由な発想と再生力で創り上げるリサイクルエンターテインメントショー！

ラナハウス